

日本発ウィーン便り：ウィーンの夕焼け

冬場はあっという間に日が暮れて、16時くらいにはすっかり暗くなってしまふのに加えて、そもそも太陽がめったに見えないので、なかなか夕焼けを楽しむ余裕はないですが、夏場ならじっくり楽しめます。(時間にして20時～21時くらい) これもある意味夏の楽しみですね。

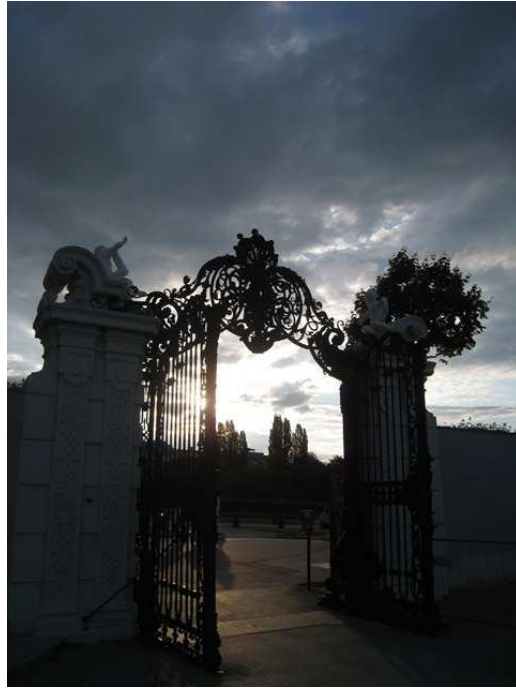
といっても、このところ、ウィーンの滞在が短くて、夜になると音楽会やらオペラに出かけてしまうので、なかなか見る機会がなかったのですが、今回、だんだん暮れてくる空を眺めながら、「夕焼けが綺麗に見えるのはどこだろう？」と急に思い立って、色々なところに行ってきました。(シェーンブルン宮殿の夕日は間違いなく綺麗でしょうが、ちょっと郊外になるので、今回は市内で+地下に潜ってしまう=地下鉄に乗ると見逃しそうなので、路面電車に乗って。)



Schloss Belvedere (ベルヴェデーレ宮殿)。今年2012年はGustav Klimt (クリムト) 生誕150周年のイベントがウィーンで色々行われていますが、Klimtの、多分一番有名な絵、"Der Kuss"¹ (デア・クス：日本語では「接吻」という名前が知られているようです) があるのがこの宮殿です。



¹写真は http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Gustav_Klimt_016.jpg より。



結構お気に入りの一枚。



光の具合がいい感じです。これが19:30くらい



これはオペラ座前。ここの風景はやっぱり古いタイプの路面電車が似合います。☺



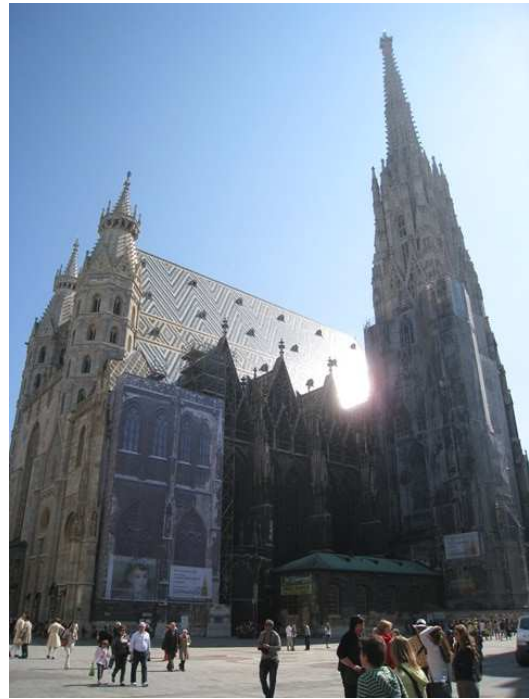
Stephansdom (シュテファンスドーム：シュテファン大聖堂) を裏(?) からみたところ。



久々に **Stephansdom** の中にも入ってみました。結構薄暗くて、ここもまた、日中とかなり印象が違いました。なんだかすごく久しぶりの気がしたので、過去の写真の記録で確認してみました。この教会の中に入ったのは、どうやら7年ぶりくらいだったようです…。それはそれで驚きです。左の写真が夜の教会。そして、右の写真が昼間の風景です。



こっちが夕暮れ。というか21:00時前くらい。



こちらは朝日に輝く大聖堂です。



シュテファン大聖堂脇の馬車の待機所。馬車によって、夕暮れの観光もロマンチックでしょうね。



夜21:30時過ぎ。まだまだ街はたくさんの人で賑わっています。Schanigarten（シャニガルテン）は夜遅くまで大人気。いつもとはまたちょっと違う街の表情が楽しめる夕暮れ時のウィーンでした。